

## 第4回分倍河原駅周辺まちづくり協議会 にぎわい検討部会 議事録

- 1 日 時：平成29年10月26日（木）午後7時～8時40分
- 2 場 所：片町文化センター1階第2会議室
- 3 出席者：都市整備部計画課 職員2名  
分倍河原共栄会5名、(株)ジオ・アカマツ2名、NREG東芝不動産(株)1名  
(株)首都圏総合計画研究所（コンサルタント）
- 4 資 料：次第  
資料1～2  
第3回分倍河原駅周辺まちづくり協議会にぎわい検討部会議事録
- 5 内 容

(1) 前回までの部会での意見のまとめ

- ・資料1についてコンサルタントから説明があった。

質疑応答：（○：出席者からの質問等、⇒：意見への回答等）

### 【防災について】

- ビルのテナント向けには訓練を行っている。（NREG東芝不動産(株)）
- ミナノ全体の法律に基づく消防計画はあり、館内の人の誘導係を決め、年2回の訓練を行っている。（(株)ジオ・アカマツ）
- 防火水槽・消火栓を利用するために、市から町会にホースと台車が支給されており、一度試してみたことはある。使用するのがなかなか難しいので訓練は必要だと考えている。（分倍河原共栄会）
- AEDの設置場所や使い方をすぐにわかるようにしたいと思っている。（分倍河原共栄会）
- ⇒駅前に空間ができれば、訓練を行う場所としても活用できる。公園なども活用できる可能性がある。（市）
- ⇒帰宅困難者の一時滞在施設は市では指定がないが、東京都では都立高校が指定されており、近くだと府中農業高校がそれにあたる。避難場所と一時滞在場所は目的が違うので、区別が必要だが、融通をきかせて使用することは可能だと思う。（市）
- ⇒AEDや避難場所、一時滞在施設などの情報を把握し、商店街などで共有することが必要だ。（コンサルタント）
- 法律上問題なければ、人を誘導して、通路を一時的な待避所に活用しても良いのではないかと思う。（(株)ジオ・アカマツ）
- 消防署に依頼すれば、防火水槽やAED等の使用方法を教えてくれるので、消防署に頼むことも考えられる。（(株)ジオ・アカマツ）

### 【自転車交通について】

- 最近、駅前に自転車を放置する人が減っているようだが、市で何か対策をとってくれ

たのか。(分倍河原共栄会)

⇒前回の部会后に、担当課に放置自転車について意見があったことは伝えた。(市)

○自転車の押し歩きの指導員として高齢者人材センターの活用が示されているが、そのような事例はあるのか。(分倍河原共栄会)

⇒けやき並木のちょこ輪スポットの整理には市がお金を出している。フォーリスの横はフォルマかもしれない。ミナノの駐輪場ではミナノがお金を出している。(市)

⇒自転車の押し歩きは条例をつくっている場合もある。(市)

⇒条例のようなルールがあると、指導もしやすいと思う。(コンサルタント)

## (2) 方向性(案)及び商店街の土地利用について

- ・資料2についてコンサルタントより説明があった。

## (3) 検討テーマについて意見交換(○:出席者からの質問等、⇒:意見への回答等)

### 【商店街の土地利用】

○敷地規模が小さい方が多いので、セットバックへの協力は難しいのではないかと。(分倍河原共栄会)

⇒斜線制限を緩和する街並み誘導型地区計画があるので紹介したい。(コンサルタント)

○容積率を上げて使える床面積を増やしていくことは、商店街にとって大きな力となると思う。「床を増やしていいけれど、壁面は後退してください」ということなら賛同は得られるのではないかと。敷地が狭いところでは共同化を検討することも考えられる。やるやらないは別として、検討してみる必要はあるのではないかと。(分倍河原共栄会)

○商店街の沿道と、京王線の西側の線路沿いのエリアも含めて容積率を上げていくことを検討してもよいと思う。提案の中に今後可能性として考えられることは盛り込み、周りの人に提起していくべきだと思う。(分倍河原共栄会)

○セットバックの問題は、当事者を交えて議論を進めるべきだ。それをせずに書いてしまうと話がひとり歩きしてしまう可能性がある。(分倍河原共栄会)

### 【大型店舗と商店街の連携】

○ミナノでは毎月イベント(例えば、10月ハロウィーンパレード、12月クリスマス)を実施しているが、特にファミリー層の参加が多く、潜在的に需要もある。府中駅周辺ではなく、分倍河原駅周辺でやりたいという人が多く、こうしたイベントが求められていると思う。(株)ジオ・アカマツ

○ミナノの自由通路、東芝との間の通路、南口駅前広場を使ってイベントを実施したいが、いろいろ規制がある。また、ハロウィーンパレードはミナノだけでなく、北口商店街までパレードできれば盛り上がると思う。せっかくこうして集まっているのだから、商店街、東芝不動産と連携して企画していきたい。(株)ジオ・アカマツ

○通路でのイベントを考えると法的な規制があり、規模が小さくなりがちである。(株)ジオ・アカマツ

○北側の商店街では飲食店ばかりで物販が少なく、ファミリー層が少ないのが問題だと

思っている。(分倍河原共栄会)

○子どもの頃は高安寺の花祭り、聖マルコ教会のイースターなどが楽しみだった。子ども神輿が駅南北を行き来できると盛り上がりそうだ。(分倍河原共栄会)

⇒エリアマネジメントの団体となると、道路使用許可などがとりやすくなるなどのメリットがある。(コンサルタント)

⇒府中駅周辺ではけやき並木の交通規制を行ったが、当初はあまり利用されなかったの  
で、関係者で試行錯誤しながらいろいろなイベントを実施するようになり、昨年度、  
まちづくり会社を立ち上げるに至った。(市)

#### 【その他】

○分倍河原共栄会のニュースを通じて、協議会に一般の人の参加を呼び掛けているのを  
みて、誰でも参加できる協議会に方針転換したことに安堵を覚えている。(分倍河原  
共栄会)

○まちづくりは人づくりだと思う。頑張る商店主を増やすことが、商店街の活性化にな  
る。また、自転車の押し歩きなどの取り組みに興味を持ってもらえることにつながる。  
(分倍河原共栄会)

#### (4) その他

○次回は全体会とし、11月30日(木)または12月1日(金)で生活部会と調整し、決  
定次第通知する。

○にぎわい部会の事例見学会は祖師ヶ谷大蔵駅とし、日程は11月22日(水)に決定し  
た。午後4時からの商店街の交通規制の様子を見学するため、午後3時に祖師ヶ谷大  
蔵駅改札口に集合する。

○生活検討部会のまち歩きは、11月11日(土)午後2時から実施し、にぎわい部会で興  
味のある方も参加することができる。保険の関係で、事前に事務局まで連絡してほし  
い。(市)

以上